

!今回の数字!

28.7

作成日： 令和 5 年 11 月 22 日
 作成元： 坂井市役所 情報統計課
 TEL： 0776-50-3027
 FAX： 0776-66-2935
 MAIL： johotokei@city.fukui-sakai.lg.jp

～結婚応援日本一のまちを目指して～

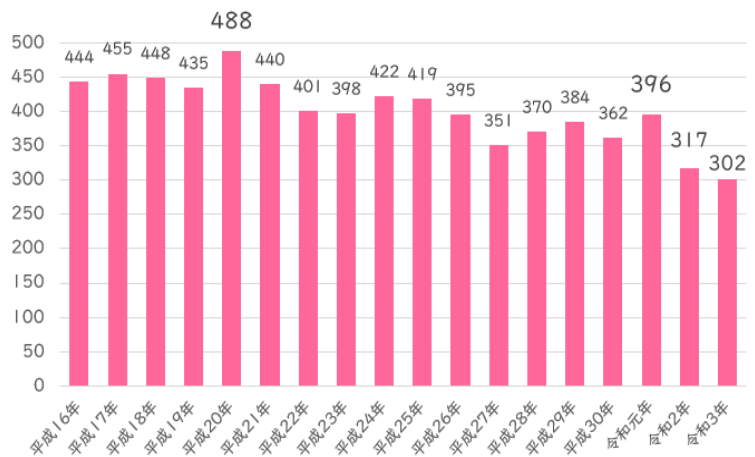
令和 5 年 4 月、坂井市に「結婚応援課」が新設されました。婚姻に関する数字は、「さかい～統計情報館 vol.31 (平成 28 年 11 月 28 日作成)」にて一部紹介していますが、元号が「平成」から「令和」に変わり今年で 5 年目となります。令和 2 年からは新型コロナウイルス感染症の流行もありました。コロナ禍の影響により、パートナーとの出会い方も日々変化していると耳にします。平成から令和にかけて、婚姻に関する数字は、どのように変化しているのでしょうか。今回は、結婚に関する数字を紹介します。

◇ 婚姻件数は減少傾向!

まず、坂井市の婚姻件数の推移を見てみましょう。平成 16 年から令和 3 年の婚姻件数の推移は右のグラフのとおりです。平成 20 年(488 件)をピークに徐々に減少し、令和 2 年(317 件)は令和元年(396 件)と比べて大きく減少していることがわかります。

この大きな減少は新型コロナウイルス感染症の流行が影響しているのでしょうか。

坂井市の婚姻件数






資料:福井県「衛生統計年報人口動態統計」

◇坂井市の婚姻件数が多いのは11月!

坂井市の月別婚姻件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成16年	16	37	39	44	33	43	21	28	30	40	68	45	444
平成17年	28	25	47	36	46	36	31	22	41	46	64	33	455
平成18年	25	32	56	40	33	31	44	20	28	46	65	28	448
平成19年	27	23	41	39	47	33	40	19	33	36	64	33	435
平成20年	22	31	50	53	41	42	34	34	29	49	66	37	488
平成21年	20	35	39	37	44	36	42	34	37	41	49	26	440
平成22年	22	42	43	21	35	32	35	26	35	45	36	29	401
平成23年	25	23	44	37	39	36	32	27	30	34	45	26	398
平成24年	25	30	41	31	29	21	33	24	35	54	55	44	422
平成25年	20	40	42	34	52	35	34	32	26	35	49	20	419
平成26年	22	31	40	32	30	30	24	28	22	42	59	35	395
平成27年	22	28	35	38	38	20	24	27	22	32	43	22	351
平成28年	20	29	49	35	28	18	32	33	32	33	40	21	370
平成29年	25	26	34	22	44	29	29	34	34	32	52	23	384
平成30年	29	24	35	29	30	24	28	29	32	25	49	28	362
令和元年	19	17	40	26	63	29	29	29	32	26	56	30	396
令和2年	24	40	15	23	24	24	28	31	16	22	45	25	317
令和3年	13	22	47	14	25	29	24	24	19	29	35	21	302

資料: 福井県「衛生統計年報人口動態統計」(各年)

上記の表は、福井県が公表している「衛生統計年報人口動態統計」の結果から、坂井市の月別婚姻件数を表にしました。各年、件数が1番多い月を  で、件数が2番目に多い月を  で、1番少ない月を  で示しています。

「さかい～統計情報館 vol.31」にて、福井県の月別婚姻件数を紹介した際に、「平成27年の福井県の月別婚姻件数」は3月が1番多いという結果でしたが、坂井市の婚姻件数を確認してみると11月に婚姻する夫婦が多いことがわかります。気候が比較的穏やかで過ごしやすい季節であることや「11月22日(いい夫婦の日)」、「11月23日(いい夫婦の日)」など夫婦にとって良い語呂合わせの日があることが関係していると考えます。

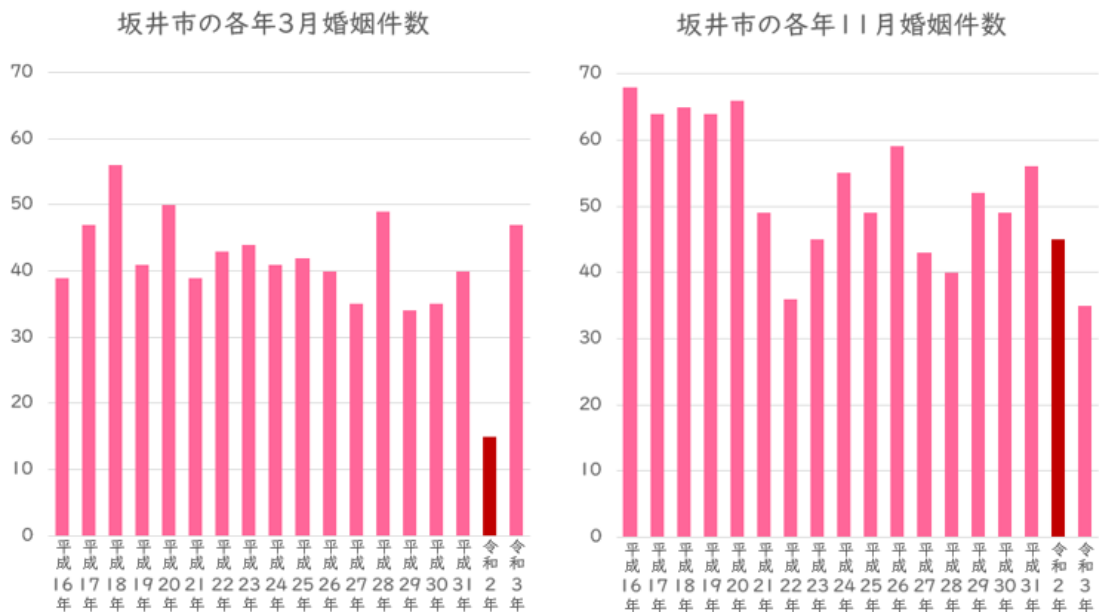
坂井市の月別婚姻件数(平均) 期間:平成16年～令和3年

小数点以下 四捨五入

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
22	30	41	33	38	30	31	28	30	37	52	29

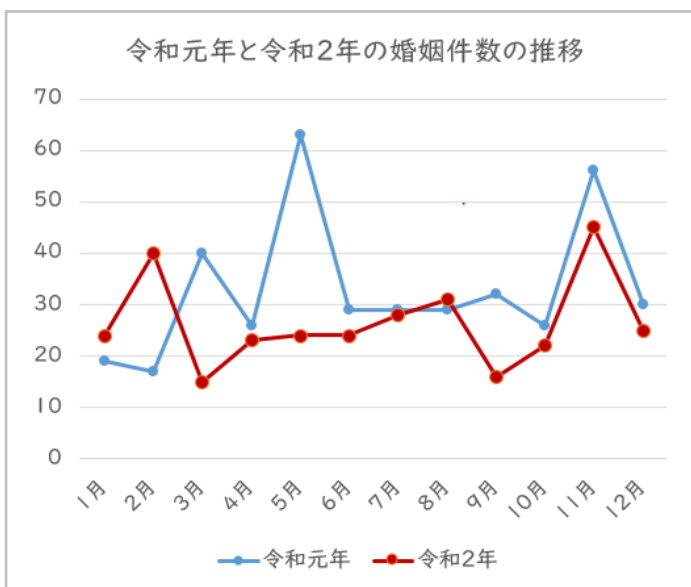
平成16年から令和3年の月別婚姻件数の平均を確認すると、坂井市では11月に婚姻する夫婦が1番多く、3月に婚姻する夫婦が2番目に多い傾向にあるようです。対して婚姻件数が1番少ない月は1月でした。

◇各年3月・11月の婚姻件数の推移をみてみましょう



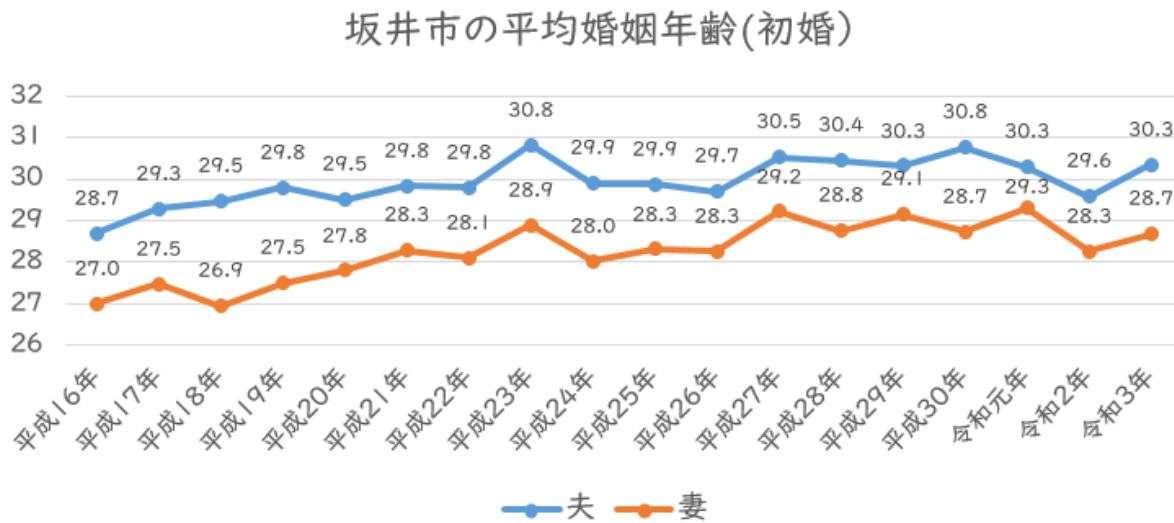
資料:福井県「衛生統計年報人口動態統計」(各年)

前項において、坂井市では3月、11月に婚姻する夫妻が多い傾向にあることがわかりました。上のグラフの左が各年3月、右が各年11月の婚姻件数の推移を表したものです。日本国内で初めて新型コロナウイルスの感染が確認された令和2年の婚姻件数をみてみましょう。3月、11月とともに令和元年に比べて減少していることがわかります。特に令和2年3月(15件)は令和元年3月(40件)と比べて25件も減少しています。これは平成16年～令和3年3月の件数中で1番少ないだけでなく、令和2年の中でも件数が1番少ない月となりました。



左のグラフは令和元年と令和2年の婚姻件数の表したものです。件数を比べてみると1月～2月は令和2年が多いですが、3月以降は8月を除いて令和元年より件数が減少していました。令和2年3月を振り返ると、新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校や、福井県内の感染者が連続する「県内第1波」の発生、東京オリンピックの延期決定等の出来事がありました。新型コロナウイルス感染症の対策で、外出等の行動を自粛された方が多かったことが大きく影響していると考えられます。

◇坂井市の平均婚姻年齢は？

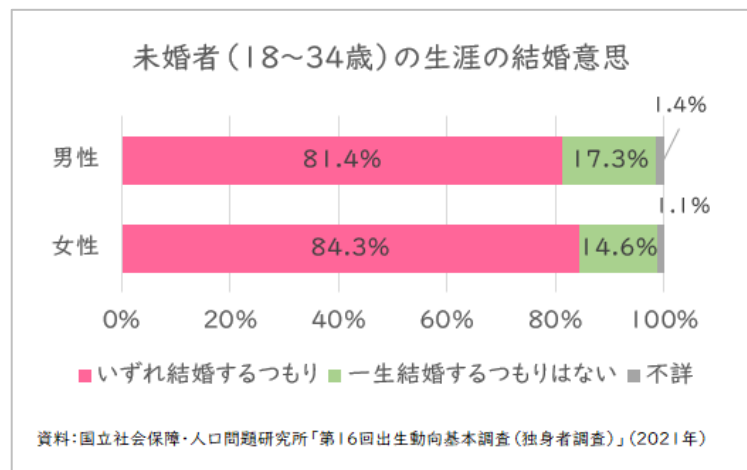


資料: 福井県「衛生統計年報人口動態統計」(各年)

現在の日本では、晩婚化が進行していると言われています。厚生労働省「令和3年人口動態統計」によると、日本の平均初婚年齢は夫が31.0歳、妻が29.4歳という結果でした。坂井市はどのような傾向にあるのか、上記のグラフを確認してみましょう。令和3年の平均初婚年齢は夫が30.3歳、妻が28.7歳という結果であり、日本の平均初婚年齢よりも若いことがわかります。しかし平成16年と令和3年の平均初婚年齢を比較してみると夫が1.6歳、妻が1.7歳上昇していました。長期的にみて平均初婚年齢は徐々に上昇しており、坂井市においても晩婚化が進行していることがわかります。

◇未婚者の8割に結婚の意思がある！

国立社会保障・人口問題研究所の「第16回出生動向基本調査(独身調査)」(2021年)によると、18~34歳の未婚者のうち、「いずれ結婚するつもり」と考えている人の割合は、男性が81.4%、女性が84.3%という結果となりました。前回調査と比べると減少傾向にはありますが、8割以上の方が「いずれは結婚したい」と考えていることがわかります。



◇未婚者が独身でいる理由とは！？

		18～24歳(男性)		25～34歳(男性)	
1位	結婚するにはまだ若すぎるから	47.8%	適切な相手にまだめぐり会わないから	43.3%	
2位	今は、仕事(または学業)にうちこみたいから	34.8%	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	26.6%	
3位	結婚する必要性をまだ感じないから	31.3%	結婚する必要性をまだ感じないから	25.8%	
		18～24歳(女性)		25～34歳(女性)	
1位	今は、仕事(または学業)にうちこみたいから	42.1%	適切な相手にまだめぐり会わないから	48.1%	
2位	結婚するにはまだ若すぎるから	41.2%	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	31.0%	
3位	結婚する必要性をまだ感じないから	40.4%	結婚する必要性をまだ感じないから	29.3%	

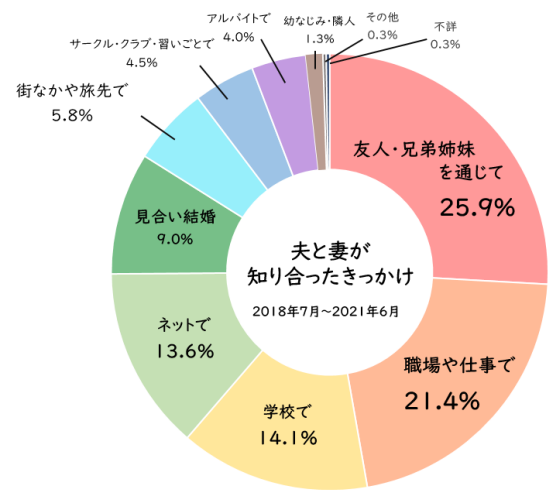
資料：国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査(独身者調査)」(2021年)

上記の表は、前述の独身調査で「いずれ結婚するつもり」と答えた未婚者(18～34歳)に、「あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか(3つまで選択可能)」と尋ねた結果です。上位3位を示しています。若い年齢層(18～24歳)では、積極的な結婚の動機がないことが独身でいる理由に挙げられました。25～34歳では男性、女性ともに「適切な相手にまだめぐり会わないから」の選択肢が大多数であることがわかります。

◇夫妻が知り合ったきっかけは「友人・兄弟姉妹を通じて」が多い！

結婚した夫と妻はどこで出会い、結婚に至るのでしょうか。国立社会保障・人口問題研究所の「第16回出生動向基本調査(夫婦調査)」によると、新型コロナウイルス拡大下の結婚減が生じていた時期を含む、2018年7月～2021年6月に結婚した夫と妻が知り合ったきっかけは右のグラフのとおりです。「友人・兄弟姉妹を通じて」知り合った夫妻が1番多い結果でした。

今回の調査から新たに選択肢に追加された、「ネットで」(SNS、アプリ等を用いたもの)の割合は、「見合い結婚」を上回り4番目に多い結果となりました。2015年7月～2018年6月の結婚では「ネットで」は6.0%でしたので、7.6%増加しています。夫妻の出会いのきっかけも日々変化しているようです。



資料：国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査(夫婦調査)」(2021年)

★今回の数字の答え★

令和3年 坂井市の平均初婚年齢(女性)